

J S A 北海道支部ニュース

No. 281 2005. 8.11

日本科学者会議
北海道支部

事務局 〒 060-0807

札幌市北区北7条西1丁目

バームハイツ札幌201

振替 02740-1-6811

TEL. FAX (011) 707-2299

Eメール jsa-hokkaido@mc6.sings.jp

北海道支部 ホームページ : <http://www.jsa.gr.jp/hokkaido/>

JSA 本部ホームページ : <http://www.jsa.gr.jp>

第2回支部幹事会のお知らせ	-----	1
会員研究談話会	-----	2
第1回支部創立40周年事業企画委員会報告	-----	2
「郵便貯金口座からの自動払込制度」の導入について	-----	3
北海道支部大学問題ワーキンググループ	-----	3
JSA 北海道支部 2004年度決算 2005年度予算	-----	3

2005年度第2回支部幹事会のお知らせ

第2回JSA北海道支部幹事会を下記の通り開催します。お忙しい折とは思いますが、各班の幹事の方はご出席ください。幹事の方が出席出来ない場合は、代理の方の出席をお願いします。

幹事以外の方々も積極的にご参加していただき、ご意見等をお聞かせ下さい。また、会議終了後「会員研究談話会」が開かれます（次ページ参照）。こちらへも是非御参加ください。

記

日時 2005年10月2日（日）9:30～13:50

場所 北大工学部社会工学系第二会議室A151（工学部正面玄関入り 1階左手奥）

議題

1. 支部創立40周年事業
2. 組織強化・会員
3. 支部財政対策
4. その他（道研究機関独立行政法人化問題、憲法改正問題ほか）

報告 支部活動報告

＊＊会 員 研 究 談 話 会＊＊

幹事会終了後、下記会員からの話題提供に基づく談話会を開催します。関心のある方は是非ご参加ください。

佐々木克之氏（個人会員）

「有明海漁業に対する諫早湾干拓事業の影響と研究者の役割」

日時： 2005年10月2日（日）14:00-15:00

場所： 北大工学部社会工学系第二会議室 A151
（工学部正面玄関入り1階左手奥）

40周年事業企画委員会報告

2005年支部活動方針にもとづいて設置されることになった支部創立40周年事業企画委員会の第1回委員会が7月7日に開催されました。その概要は以下の通りです。

1. 委員会の構成の確認

委員長：山田 委員：神山、渡辺（昂）、江見、沼辺、千葉、清野、井上（大学院生）

2. 事業の内容についての素案

(1) 記念講演、記念シンポジウム、シリーズによる講座など。

(2) 記念出版事業など

- ・ J S A北海道支部40周年史・活動年表など。
- ・ 支部・分会・班・委員会などの活動記録など
- ・ 上記(1)の内容を中心とする編集など
- ・ その他の企画

3. 実行体制と今後の予定

(1) 当面、文献、関係資料の整理を開始する。

(2) 事業の内容によって、必要があれば実行委員会を組織して実行にあたる。

(3) 企画委員会の検討結果をその都度、常任幹事会で検討したうえで、実施計画の大綱については、今秋に予定されている支部幹事会に提案する。そのために次回の企画委員会で具体的計画について検討する。

4. 事業実施に伴う財政計画について

支部財政を圧迫しないことを前提に検討する。特に出版計画については慎重を要する。

5. その他の主な意見、検討事項

- (1) 支部結成の前史について簡単に触れておく必要があるのではないか。
- (2) 若手の研究者が関心を持ち、参加しやすい企画・内容にする。
- (3) 最近の若手研究者（特に大学院生）の状況をめぐって。

6. 第2回委員会の予定 8月4日（木）

（山田定一）

***** 「郵便貯金口座からの自動払込制度」の導入について *****

北海道支部は、2005年度支部活動方針に基づき、会員各位の会費払込の手間を少しでも省くことと支部事務局の事務処理の省力化のため、2006年度会費からの「郵便貯金口座からの自動払込制度」導入に向け、現在準備作業中です。会員各位へのご加入、お申込手続きのご案内は今秋10月頃から行う予定です。なお、この制度は利用を希望した会員を対象としています。

（会計担当）

北海道支部大学問題ワーキンググループ

本ワーキンググループが本年4月7日最初の集まりを持ち発足しました。これまで、3回集まりを持っています。責任者は加藤（北大理）常幹です。次号で加藤さんよりこれまでの集まりの内容等について報告して頂く予定です。（江見清次郎）

JSA 北海道支部 2004 年度決算 2005 年度予算

（略）